



●株式会社齊藤正毅工房

所在地 丸亀市柞原町 306-2

業種 建築設計事務所

事業概要 建築及び都市計画に関する企画、調査
設計、監理 他

従業員数 3人（男性2人、女性1人）

育児休業取得期間 R5年1月に5日間取得

【今回のインタビューは、株式会社齊藤正毅工房 代表取締役の齊藤正さんにお願ひしました】

○従業員の方が育児休業を取得したきっかけについて

本人から育休取得の申し出がありました。私自身、男性の育休取得も当たり前と考えているため、特に驚くことはありませんでした。また、育休取得が決定した後に、今回の奨励金制度についても本人から聞きました。

○職場内のフォローについて

当初予定していた育休取得の時期に仕事が忙しくなり、取得の時期を変更せざるを得ない状況となりましたが、その後は調整して取得してもらいました。

また、本人が育休を取得する前に業務の調整をしていたので、育休取得中に特にフォロー的な取組みをしたということはありません。復帰した後も、以前と変わらず業務に対して前向きに取り組んでいます。



○ワーク・ライフ・バランス推進、働きやすい職場環境づくりのために行政からどのような支援があればいいと思うか

女性の社会参加が大切だと思います。しかし現状として、従業員のお子さんが丸亀市外の保育園に通っていますが、時間外の利用も難しく、送迎の時間を考えると労働時間が短縮されるため、正規職員を辞めざるを得なくなり、時間の都合が付きやすいパート勤務に変更して働いています。例えば、市外から勤めている方が勤めている市内の職場から近い保育園等を利用できる等、広域的な保育園の利用によって、より働きやすくなるのではないかと思います。

市というのは、市内に住んでいる人だけで成り立っているのではなく、市外から勤めている人からも成り立っていることをきちんと行政に認識していただかなければ、企業を運営し続けることは難しいです。

市と企業が連携することによって、市にとっては企業がどのような姿をしているのか企業の本質を知ることにもつながりますし、企業も市に対して提案しやすくなると思います。

（取材を終えての感想）

今回取材させていただいた株式会社齊藤正穀工房さんは、従業員数が3名の中、育休を取得されたということでした。育休の取得には業務の調整も重要ですが、何より事業主の方の理解が大切だと感じました。

企業がより男性の育休取得を推進できるよう、実際の企業の声聞きながら積極的に情報発信に努めてまいります。

お忙しい中取材に応じてくださり、ありがとうございました。